

平成29年度
事業報告書

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

1. 事業報告
2. 附属明細書

公益財団法人 古河記念基金

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

丸の内仲通りビル（古河三水会内）

事業報告

I. 事業

概況

奨学金給付事業につきまして、平成 29 年度の奨学金支給人数及び支給額は、計画時 58 名、23,700 千円でしたが、他の奨学金受給に伴う辞退者が1名、外国人留学生の 9 月卒業者(博士への進学を断念したため)が1名、本年 2 月に体調不良による休学者が1名あり、年度末では 55 名、支給実績は 22,800 千円となりました。この 55 名のうち 20 名が卒業し、1 名が修士論文不合格のため留年、34 名が平成 30 年度奨学生として継続します。

一方、研究助成事業につきましては、平成 30 年 2 月に計画どおり研究助成金 1,000 千円を支給しました。

1. 奨学金給付事業

1.1 指定大学推薦による奨学金給付事業

1.1.1 日本人学生

事業計画どおり指定国立 3 大学(東京大学、東京工業大学、横浜国立大学)から各 1 名の推薦を受け、3名全員を採用しました。

継続 4 名と合わせ、7 名に対し給付を行いました。本年 2 月からの休学者が 1 名あり、支給総額は、事業計画比 60 千円減の 2,460 千円でした。

(金額単位:千円)

支給月額		事業計画		実績	
		人数	金額	人数	金額
新規	30	3	1,080	3	1,080
継続	30	4	1,440	4	1,380
合計		7	2,520	7	2,460

1.1.2 外国人留学生

事業計画どおり早稲田大学、慶應義塾大学から各 1 名の推薦を受け、継続 2 名と合わせ 4 名に対し給付を行いました。このうち 1 名が 9 月卒業後の進学を断念したため、支給総額は、事業計画比 480 千円減の 3,360 千円でした。

(金額単位:千円)

支給月額		事業計画		実績	
		人数	金額	人数	金額
新規	80	2	1,920	2	1,920
継続	80	2	1,920	2*	1,440
合計		4	3,840	4	3,360

*うち1名が9月卒業のため金額が減少
また1名は3月に留年決定のため金額には影響なし

1.2 インターネット募集による奨学金給付事業

新規奨学生は事業計画どおり当初10名採用しましたが、支給開始前に辞退者が1名ありました。継続は事業計画どおり37名でした。支給総額は、事業計画比360千円減の16,980千円でした。

(金額単位:千円)

支給月額		事業計画		実績	
		人数	金額	人数	金額
新規	30	8	2,880	7	2,520
	35	2	840	2	840
継続	30	32	11,520	32	11,520
	35	5	2,100	5	2,100
合計		47	17,340	46	16,980

支給月額: 30千円…私立の自宅通学者及び国公立

35千円…私立の自宅外通学者

1.3 奨学金支給額計画実績比

年間での奨学金支給総額は、事業計画比900千円減の22,800千円でした。

(金額単位:千円)

		事業計画(a)	実績(b)	差額(b-a)
指定大学推薦	日本人	2,520	2,460	▲60
	外国人	3,840	3,360	▲480
インターネット募集		17,340	16,980	▲360
合計		23,700	22,800	▲900

1.4 その他付随行事

1.4.1 奨学金支給決定書交付会

平成 29 年 6 月 26 日(月)に毎年恒例の奨学金支給決定書交付会を開催し、奨学生 19 名が出席しました。

相馬理事長の開会の辞に続き、奨学生ひとりひとりに奨学金支給決定書が手交されました。

その後、学部 3 年生以上の奨学生によるスピーチを行い、最後に石原評議員からのお祝いの言葉で閉会しました。

1. 4. 2 交流誌の発行

奨学生同士の交流や事務局からの情報伝達を図ることを目的として、毎年 2 回交流誌を発行しています。本年度は第 27 号を 9 月に、第 28 号を 12 月に発行しました。

1. 4. 3 奨学生工場見学会

平成 29 年 8 月 18 日(金)に毎年恒例の工場見学会を開催しました。学生 19 名が参加し、静岡県
の日本軽金属(株)蒲原製造所を訪問しました。

2. 研究助成事業

研究助成金支給に係る所定の手続きに従い、平成 30 年 2 月に早稲田大学理工学術院及び慶應義
塾大学理工学部に対し、研究費援助として各 500 千円(合計 1,000 千円)を支給しました。

3. その他事業

本年も、前記の育英事業を重点的に推進し、それ以外に推進した事業はありませんでした。

II. 庶務・管理

1. 役員等に関する事項

平成 29 年 6 月の理事 12 名の任期(2 年)満了に伴い、6 月 21 日の定時評議員会で理事の選任
が行われました。退任の申し出があった 3 名の理事(柴田光義氏、野地彦旬氏および佐藤美樹氏)の
後任としての 3 名(小林敬一氏、山石昌孝氏および木村博紀氏)を含めた 12 名の理事が選任されま
した。それに伴い同日、理事会を開催し、理事長ならびに常任理事の選定が行われました。6 月 27 日
に東京法務局に対する変更登記の手続きを完了し、7 月 12 日付で内閣府に変更届を提出しました。

また、平成 30 年 3 月 3 日、評議員の古河潤之助氏が逝去され 3 月 13 日に東京法務局に対する
変更登記の手続きを完了し、3 月 16 日付で内閣府に変更届を提出しました。

平成 30 年 3 月 31 日現在の役員等は次のとおりです。

① 評議員

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	備 考
評議員	河合 素直	非常勤	早稲田大学名誉教授
評議員	青山藤詞郎	同	慶應義塾常任理事
評議員	吉野 哲夫	同	古河機械金属(株)名誉相談役
評議員	石原 廣司	同	古河電気工業(株)相談役
評議員	中嶋 宏元	同	(株)ADEKA顧問
評議員	南雲 忠信	同	横浜ゴム(株)会長
評議員	伊藤 晴夫	同	富士電機(株)相談役
評議員	間塚 道義	同	富士通(株)相談役
評議員	佐藤 薫郷	同	元 日本軽金属(株)社長
評議員	古河 直純	同	日本ゼオン(株)会長
評議員	藤田 讓	同	朝日生命保険(相)最高顧問
評議員	塚本 隆史	同	みずほフィナンシャルグループ名誉顧問

② 役員

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	備 考
理事長 (代表理事)	相馬 信義	非常勤	古河機械金属(株)常勤相談役
理 事	宮川 尚久	同	古河機械金属(株)社長
理 事	小林 敬一	同	古河電気工業(株)社長
理 事	郡 昭夫	同	(株)ADEKA社長
理 事	山石 昌孝	同	横浜ゴム(株)社長
理 事	北澤 通宏	同	富士電機(株)社長
理 事	田中 達也	同	富士通(株)社長
理 事	岡本 一郎	同	日本軽金属ホールディングス(株)社長
理 事	田中 公章	同	日本ゼオン(株)社長
理 事	木村 博紀	同	朝日生命保険(相)社長
理 事	佐藤 康博	同	(株)みずほフィナンシャルグループ社長
常任理事 (業務執行理事)	森下 邦彦	常 勤	古河三水会事務局長
監 事	岩田 穂	非常勤	古河機械金属(株)常務取締役
監 事	佐藤 哲哉	同	古河電気工業(株)常勤監査役
監 事	高岡 洋彦	同	横浜ゴム(株)常任監査役

2. 職員に関する事項

職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
事務局長	中山 了二	常勤	平成 29 年 5 月から
職員	石井 恵子	常勤	

3. 評議員会等に関する事項

① 評議員会

回数・開催日	議 事 事 項		会議の結果
定時評議員会 平成 29 年 6 月 21 日	決議事項	平成 27 年度正味財産増減計算書内訳表の修正の件	承認可決
	報告事項	平成 28 年度事業報告の件 平成 28 年度決算の件 理事 12 名選任の件 平成 28 年度寄付金受入結果及び使途について 平成 29 年度奨学生について 業務報告	承認可決 承認可決 承認可決 了承 了承 了承
臨時評議員会 平成 30 年 2 月 20 日	決議事項	平成 30 年度事業計画書の件	承認可決
	報告事項	平成 30 年度収支予算書等の件 平成 30 年前半の古河記念基金スケジュール 平成 29 年度寄付報告	承認可決 了承 了承
みなし決議に関する 評議員会 平成 30 年 3 月 26 日	決議事項	「定款」変更の件 「役員等の報酬及び費用についての規程」変更の件 「評議員会運営規則」制定の件	承認可決 承認可決 承認可決

② 理事会

回数・開催日	議 事 事 項		会議の結果
第 24 回 平成 29 年 5 月 17 日	決議事項	平成 27 年度正味財産増減計算書内訳表の修正の件	承認可決
	報告事項	平成 28 年度事業報告の件 平成 28 年度決算の件 理事候補者 12 名推薦の件 定時評議員会の招集の件 平成 28 年度寄付金受入結果及び使途についての報告	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 了承

		平成 29 年度奨学生について 平成 29 年 4 月の寄付について 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況報告	了承 了承 了承
第 25 回 平成 29 年 6 月 21 日	決議事項 報告事項	理事長選定の件 常任理事選定の件 業務報告	承認可決 承認可決 了承
第 26 回 平成 29 年 9 月 20 日	決議事項 報告事項	「定款」変更の件 「役員等の報酬及び費用についての規程」変更の件 「奨学生等選考委員会規程」変更の件 「奨学規程」変更の件 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況報告	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 了承
第 27 回 平成 29 年 10 月 18 日	決議事項 報告事項	「会計処理規程」制定の件 「資金運用規程」制定の件 平成 29 年度上期寄付報告 今後の理事会、評議員会の開催スケジュール	承認可決 承認可決 了承 了承
第 28 回 平成 29 年 11 月 15 日	決議事項 報告事項	「評議員会運営規則」制定の件 「理事会運営規則」制定の件 「理事の職務権限規程」制定の件 平成 29 年 4 月から 10 月までの寄付報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況報告	承認可決 承認可決 承認可決 了承 了承
第 29 回 平成 29 年 12 月 20 日	決議事項 報告事項	平成 30 年度事業計画書の件 平成 30 年度収支予算書等の件 平成 30 年度資金運用計画の件 臨時評議員会開催の件 平成 30 年前半の古河記念基金スケジュール 奨学生アンケート集計報告 交流誌 第 28 号	承認可決 承認可決 承認可決 承認可決 了承 了承 了承

4. 許可・認可及び承認並びに証明に関する事項

該当事項はありません。

5. 契約に関する事項

該当事項はありません。

Ⅲ. 基本財産に関する事項

本年度中の基本財産の動きは以下のとおりです。

1. 投資有価証券(満期保有債券)

本年度は満期到来債券がなく、売買はありませんでした。

2. 投資有価証券(その他有価証券)

- (1) 売買はありませんでした。
- (2) 期末時価評価により、次のとおり評価損益が発生しました。

(金額単位:円)

銘柄	旧簿価	新簿価	評価差額
みずほ銀行(劣後)第21回無担保社債	102,000,000	101,340,000	▲660,000
ソフトバンクグループ第48回無担保社債	101,620,000	103,820,000	2,200,000
みずほFG(劣後)第9回無担保社債	99,477,400	100,157,100	679,700
損保ジャパン日本興亜(劣後)第1回無担保社債	98,370,000	99,640,000	1,270,000
		合計	3,489,700

3. 投資有価証券(株式)

- (1) 売買はありませんでした。
- (2) 保有する投資有価証券(株式)の期末簿価及び評価差額は次のとおりです。

(金額単位:円)

銘柄	株数	期初簿価 (@2,179)	期末簿価 (@2,463)	評価差額
横浜ゴム(株)普通株式	5,000株	10,895,000	12,315,000	1,420,000

4. 定期預金

- (1) 平成29年6月21日、期日到来した5本、計22,269,000円を1本に集約しました。
- (2) 平成29年10月13日、横浜ゴム株式会社からの寄付金10,000,000円を定期預金としました。
- (3) 平成30年3月13日、古河林業株式会社からの寄付金300,000円を定期預金としました。
- (4) 以上の結果、平成29年度の期末残高は、32,569,000円です。

以上

事業報告の附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項なし。